

委員会意見要望及び当局処理状況（9月定例会）

R 4. 11. 30

| 議案番号 | 件名 | 提案年月日 | 議決年月日 | 審査委員会 | 意見要望 | 担当課 | 処理状況 |
|--------|---------------------------|---------|----------|---------|---|----------------------|--|
| 第73号議案 | 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第5号） | 4. 9. 2 | 4. 10. 3 | 予算決算委員会 | 通園・通学バスの運行管理について、本年9月静岡県において認定こども園の送迎バス内に幼児が置き去りにされる事件が発生した。本市において同様の事故が発生することがないように、通園・通学バス運行における安全対策の徹底に努められたい。 | こども育成課 こども教育課 | 当該事件を受け、市内認可保育施設等へ緊急点検を実施した。通園バス運行園には、年内に現地での実地調査を行い、安全対策の確認を行う予定である。 今後は、国が示した「こどものバス送迎・安全徹底プラン」に基づき、所在確認、安全装置の装備や安全マニュアルの見直しを行い、安全管理の徹底に努める。 当該事件を受け、スクールバス運行委託業者（2者）へ、児童・生徒の降車確認の徹底を依頼した。 今後は、国が示した「こどものバス送迎・安全徹底プラン」に基づき、所在確認等、安全管理の徹底に努める。 |
| 第83号議案 | 令和3年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について | 4. 9. 2 | 4. 10. 3 | 予算決算委員会 | ジェンダーギャップ解消の推進について、「子育て中の女性など潜在的労働力の掘り起こしのため、子育て支援総合拠点など交流の場を活用して、デジタルマーケティングの基礎から実践までを習得できるセミナーを実施しているほか、地域企業へのインターンシップなど、就労支援や起業支援な | ジェンダーギャップ対策室 | 国は今年4月「女性デジタル人材育成プラン」を策定し、今後3年間で集中的に取り組むほか、6月の「女性版骨太の方針2022」においても、4つの柱の一つに女性の経済的自立を掲げ、その主要な取組みとして女性デジタル人材育成を位置付けている。 全国の自治体などからの問合せ |

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|-------------------------|---|
| | | | | <p>どの出口戦略にも取り組んでいること」が評価され、内閣府男女共同参画局の「女性デジタル人材育成プラン事例集」に本市の取組が掲載されている。</p> <p>ジェンダーギャップ解消の推進とともに、女性・子どもの貧困を減らすためにも有効な施策であり、引き続き本市の魅力の一つとして誇れるように、今後も一層の事業の推進に努められたい。</p> <p>また、長期的かつ体系的に推進するために、将来に向けて市役所内の推進体制の強化や人材の確保についても留意されたい。</p> <p>予算の執行について、予算残が見込まれる場合、予算を単純に減額したりするだけでなく、市民サービスに直結するものは、市民サービスの向上・充実に向けて事業展開の仕方を工夫するなどして予算の執行を図られたい。</p> <p>生涯学習サロン、子育て支援総合拠点について、新設された両施設については、市民に、より利用していただけるよう工夫しながらしっかりと運営をすすめられたい。</p> | <p>財政課</p> <p>生涯学習課</p> | <p>や視察も増えており、全国の地域でも横展開できるよう丁寧に対応している。</p> <p>受託者との役割分担にも工夫しながら、地域で育成した女性デジタル人材が地域の後輩女性を育てる好循環を持続可能なものとするとともに、地域の事業所の経営者にデジタル化の有用性の理解を深めるための啓発も続けたい。</p> <p>多額の不用額が生じないように予算積算精度を高めるとともに、当初予算で繰り入れている財政調整基金を全額繰り戻せるよう健全財政に努める。</p> <p>また、決算剰余金は補正予算の貴重な財源として活用する。</p> <p>生涯学習サロンの運営は、指定管理者である但馬高齢者生きがい創造協議会と連携をとり、市民が広く生涯学習活動を実践できる施設として事業内容を充実し、多くの市民が参加できるよう積極的に周知していく。</p> |
|--|--|--|--|--|-------------------------|---|

| | | | | | |
|--|--|--|--|--|---|
| | | | | | <p>こども育 成課</p> <p>こども広場の利用者数を増加させるため、各種 SNS (Instagram、Facebook、LINE) やホームページを活用した広報、ハロウィーン等、季節に応じた特色あるイベントを開催している。</p> <p>また、市内園の園外保育、学年 PTA 行事、子ども会等による利用体験を通して、その魅力を感じてもらっている。</p> |
| | | | | <p>環境経済 課</p> <p>ふるさと応援寄附金及び企業版ふるさと応援寄附金推進事業費について、今年度は合わせて受入額が 1 1 億 7 千万円を突破し順調に推移しているが、より寄附者の期待に応えられるよう、ふるさと応援寄附金については、基金に積み立てるだけでなくしっかり使い道についても検討し、豊岡鞆につづく第 2、第 3 の豊岡産品の発掘も含めて返礼品増加にも取り組んでいただきたい。</p> <p>また、企業版ふるさと納税については、直接企業に働きかける成果報酬型委託事業者を増やすなど、今後も調査研究を重ね、受入額の増加に努力されたい。</p> | <p>政策調整 課</p> <p>寄附金については、いったん基金に積み立ててから寄附者の意向に沿うような事業の財源として使わせていただいている。</p> <p>また、豊岡鞆はもちろん、魅力ある多くの豊岡産品を返礼品として提供することで、ふるさと納税の更なる増加に繋げていきたい。</p> <p>企業版ふるさと納税は、地方創生総合戦略に定めた事業に対して企業から寄附を募るもので、現在は「深さを持った演劇のまちづくり」に対して成果報酬型の仕組みを取り入れている。</p> <p>今年度の寄附状況を踏まえ、受入額を増やす取組みを検討していきたい。</p> |